

2/26(月)の行事



報道発表資料の配付日時 2月19日(月)

発表項目	令和5年度(2023年度)北海道教育実践表彰伝達式及び十勝管内教育実践・活動表彰式
概要	<p>【北海道教育実践表彰】</p> <p>1 趣旨 北海道教育委員会では、本堂の学校教育の充実・発展を図るため、昭和44年度から「北海道教育実践表彰」を実施しています。 (1) 優れた教育実践に取り組んでいる学校を表彰する。 (2) 学校の教育活動に意欲的に取り組み、優れた実践活動を行っている教職員を表彰する。</p> <p>2 被表彰校・被表彰者の概要(教育庁において発表済) 別紙1のとおり</p> <p>【十勝管内教育実践・活動表彰】</p> <p>1 趣旨 (1) 教育実践表彰 十勝管内の学校教育、社会教育の向上に大きく貢献している教育委員会、学校、機関、団体及び個人を表彰し、管内教育の振興に寄与することを目的とし実施する。 (2) 教育活動表彰 学校教育活動等の各分野において、継続的、主体的な活動を行い、顕著な成果を上げている幼児児童生徒等の活動団体を顕彰し、もって十勝管内学校教育活動の充実振興を図る。</p> <p>2 被表彰団体・被表彰者の概要 別紙2のとおり(教育活動表彰については該当なし)</p> <p>【日時】 令和6年(2024年)2月26日(月)13時30分から</p> <p>【場所】 幕別百年記念ホール(中川群幕別町千住180-1)</p>
参考	
報道(取材)に当たってのお願い	
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク 記者レク
その他	
担当(連絡先)	北海道教育庁十勝教育局 企画総務課 総務係 電話: 0155-27-8627

被表彰団体・被表彰者一覧

北海道教育実践表彰

足寄町立足寄小学校	教諭	程野 純貴
音更町立音更小学校	教諭	森 圭介
帯広市立帯広第五中学校	教諭	神下 智行
北海道帯広緑陽高等学校	教諭	宮川 尊充
北海道大樹高等学校	教諭	森 志美江
更別村立更別中央中学校	教諭	児玉 和宗
北海道芽室高等学校	教諭	粒針 里穂

十勝管内教育実践・活動表彰

北海道大樹高等学校	教諭	森 志美江
※概要については、北海道教育実践表彰の概要に記載のため、割愛します。		
北海道帯広三条高等学校	地域コーディネーター	長岡 行子
鹿追町立鹿追小学校	教諭	上垣 陽一
鹿追町立瓜幕中学校	教諭	山根 美早
池田町立池田中学校		
帯広市立大空学園義務教育学校		
中札内村立中札内小学校		
北海道中札内高等養護学校		
北海道帯広工業高等学校		
更別村コミュニティスクール委員会及びみんなの学校応援団		
足寄町教育委員会		

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	足寄町立足寄小学校			校長名	大宮 秀夫		
ふり 氏名	ほの 野純 貴	職名	教諭	年齢	36歳	教職員経験年数	13年		
教育実践のタイトル		国語科教育の指導充実に向けた取組							
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、子どもが自分自身の言葉で見方や考えを表現するための力の育成に向けた、子どもを主体とした授業デザインについて、研究を深めている。</p> <p>特に、北海道教育大学釧路校の非常勤講師として「初等国語科教育法」の講座を担当し、教員を目指す学生に対して、授業づくりの具体的な構想や単元構成のポイントを教授するとともに、十勝管内の初任段階教員研修の講師として若手教員の育成に努めるなど、管内の国語教育の充実に大きな役割を果たしている。</p> <p>また、自校の学力向上推進コーディネーターとして、各種調査等の詳細な分析による児童の実態の適切な把握や、エビデンスに基づいた改善策の提示、また、授業改善の視点を明確にした校内研修を実施するなど、学力向上に貢献している。</p>								
業績	<p>平成28年度 第71回北海道国語教育研究大会網走大会「読むこと」部会 提言者</p> <p>平成29年度 第47回全国小学校国語教育研究大会北海道大会「読むこと」部会長 授業者</p> <p>平成30年度～令和元年度 釧路国語教育研究会 研究部長</p> <p>令和元年度 北海道教育大学附属釧路小学校授業力向上セミナー「書くこと」 授業者</p> <p>北海道教育大学附属釧路小学校授業力向上セミナー「読むこと」 授業者</p> <p>令和3年度～令和4年度 北海道教育大学釧路校 非常勤講師</p> <p>令和4年度 初任段階教員研修（4年次） 講師</p> <p>「十勝の子どもの学力」（十勝教育研究所発行） 授業に生かせる実践例執筆</p>								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	音更町立音更小学校			校長名	栗原 賢次		
ふり 氏名	もり 森 圭 介	職名	教諭	年齢	40歳	教職員経験年数	18年		
教育実践のタイトル		音楽科教育の指導充実及びICTの効果的な活用に資する取組							
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、音楽科教育の充実に向けて、自身の研究成果及び授業実践に係る発表に取り組んでいる。</p> <p>特に、令和4年度北海道音楽教育研究大会十勝・帯広大会において、教材とする曲の音楽表現に対する思いや意図、曲想と音楽の構造との関わりについて、着目点を明確化しながらJamboardを活用して児童の意見共有を行うといった授業実践の発表や、「初等教育資料」（東洋館出版社）における「音楽科における創造性豊かな子供の育成」をテーマとした実践事例に係る記事の執筆等を通して、本道の音楽科の授業改善の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、自校の研修部において、通信の発行や校内研究の推進を通して、教科の学びを深めるICTの効果的な活用について、教員の共通理解を図る中心的な役割に従事し、教員の資質能力の向上や授業改善に向けて真摯に取り組むその姿勢は、高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成20年度 帯広市個人研究サポートシステム研究成果発表会 研究発表</p> <p>平成21年度 理想教育財団「育て！プリントコミュニケーション（全国コンクール）」 審査員奨励賞</p> <p>平成28年度 北海道教育大学教職大学院旭川校院生修了研究発表会 研究発表</p> <p>令和4年度 北海道音楽教育研究大会十勝・帯広大会 小学校6年（器楽）研究実践・授業提供（発表者）</p> <p>令和5年度 「初等教育資料」（令和5年6月号／文部科学省編：東洋館出版社） 実践事例執筆</p>								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	帯広市立帯広第五中学校			校長名	高橋 譲	
氏名	かみ した とも ゆき 神 下 智 行	職名	教諭	年齢	38歳	教職員経験年数	15年	
教育実践のタイトル		道徳教育の充実に向けた取組及びミドルリーダーとしての実践の取組						
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として、教育活動全体を通じた道徳教育の充実に向けた取組を推進し、生徒の道徳性を養う授業改善に尽力するとともに、若手教員の育成や幅広い年齢層の教員をつなぐ役割を担いながら、全教員の共通理解を図る取組を重視した学校改善に努めている。</p> <p>特に、生徒が自己を見つめるための導入の工夫や、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深めるための交流場面の位置付け、また、中心発問の工夫等を図った道徳科の授業実践を追求し、十勝教育サークル合同研究大会における実践内容の公開や、十勝教育研修センター研修講座の講師として道徳科の授業改善の重要性を普及するなど、管内の道徳科の授業力向上に大きく貢献している。</p> <p>また、初任段階教員研修の講師を務め、ミドルリーダーとして若手教員の育成に貢献するとともに、家庭学習の充実に係るルールの一斉化や、生徒会と連携した自主的な家庭学習の推進に係る啓発など、校内の学習習慣の定着に係る取組について、教員間の意見集約等を行い、全教員の共通理解を図った学校改善を推進している。</p>							
業績	<p>平成26年度 十勝教育研究所 協力員</p> <p>平成27年度 初任段階教員研修 講師 十勝教育研究サークル合同研究大会 授業者</p> <p>平成28年度 初任段階教員研修 講師</p> <p>令和5年度 十勝教育研修センター研修講座「特別の教科 道徳」 講師</p>							

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	北海道帯広緑陽高等学校			校長名	榎木 伸司	
氏名	みや かわ のり みつ 宮 川 尊 充	職名	教諭	年齢	42歳	教職員経験年数	20年	
教育実践のタイトル		ICTを効果的に活用した情報活用能力の育成に向けた工夫改善の取組						
教育活動	<p>長年にわたり、高等学校教諭として、情報科における探究的な学びを推進し、近年ではICTを効果的に活用した生徒の情報活用能力の育成に努めている。</p> <p>特に、「STEAM教育推進事業」授業改善セミナーにおける教科指導スペシャリストとして、道東ブロックのみならず、全道各地にて講師として実践発表を行い、クラウドサービスを活用した教材の配布や課題の提示、学習理解度の可視化など、自校の取組の成果を発信しながら、1人1台端末を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改善に取り組んでいる。</p> <p>また、令和3年度から、高等学校教育課程編成・実施の手引における教科「情報」の執筆者として、学習指導要領の趣旨を踏まえ、観点別学習状況の評価や、指導と評価の一体化の在り方について、具体的な実践事例や評価問題の例示を通じた説明など、教科「情報」における探究的な学びを推進するための方策を示し、本道の高等学校における情報教育の改善・充実に尽力している。</p>							
業績	<p>平成29年度～令和5年度 北海道高等学校教育研究会情報部会キャラバン研究会 担当者</p> <p>令和2年度～令和5年度 北海道教育委員会「STEAM教育推進事業」授業改善セミナー 教科指導スペシャリスト</p> <p>令和3年度～令和5年度 北海道教育委員会「高等学校教育課程編成・実施の手引「情報」」 執筆者</p>							

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	北海道大樹高等学校			校長名	福本正規		
氏名	森 志美江	職名	教諭	年齢	54歳	教職員経験年数	32年		
教育実践のタイトル		家庭科教育を通じた地域に根ざした教育活動の取組							
教育活動	<p>長年にわたり、高等学校教諭として、地域の様々な人材を活用した授業に取り組み、生徒が主体的に家庭や地域の生活を創造する能力の育成に尽力する、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、担当の科目「家庭基礎」、「生活と福祉」、「子どもの発達と保育」、「フードデザイン」それぞれにおいて、地域人材の招へいや、町の社会福祉施設や子ども食堂といった関係機関への生徒の訪問など、地域の方と生徒が直接触れ合う機会を設けるなど、地域人材の活用を図った取組は他の模範となっており、本道の地域と連携した教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、大樹町給食センターと連携した高校生考案レシピによる給食の提供、企業と連携した町の推進するロケットにちなんだ「ロケットパン」の開発、さらに町教育委員会と連携した開放講座においては、料理教室の講師として毎年協力するなど、町の活性化や生涯学習の充実に大きく貢献しており、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度～令和5年度 大樹町教育委員会「高等学校開放講座」講師 大樹町給食センターと高校生考案給食提供</p> <p>令和2年度 (株)満寿屋商店と「ロケットパン」共同開発</p> <p>令和4年度 農林水産省主催第7回食育活動表彰 北海道表彰</p> <p>令和4年度・令和5年度 文部科学省委託「新時代に対応した高等学校改革推進事業（普通科改革支援事業）」 主担当</p>								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	更別村立更別中央中学校			校長名	島村雅樹		
氏名	児 玉 和 宗	職名	教諭	年齢	30歳	教職員経験年数	8年		
教育実践のタイトル		外国語科教育の充実に向けた取組							
教育活動	<p>中学校教諭として、外国語科の授業改善に取り組み、学校力の向上に尽力するとともに、生徒の英語による表現力の向上に向けた創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、令和4年度には、E-Lineセミナーの中核教員として、更別村内の小・中学校の外国語教育における連携の中心となり、児童生徒の発達の段階に応じた5つの領域の目標を設定した小中連携型CAN-DOリストの作成や、小学生と中学生が英語を通して交流する活動を実践するなど、外国語教育における小学校と中学校の円滑な接続に取り組んでいる。</p> <p>また、主体的に学ぶ姿勢やコミュニケーション能力の育成を目標に、単元の目標を生徒と共有するとともに、目的や場面、状況、身に付けた知識及び技能を活用して、自分の考えや伝えたいことなどを適切に表現することができるよう、単元デザインの充実を図った授業実践の展開を通し、自校生徒の英語力の向上に成果を上げている。</p>								
業績	<p>平成28年度 帯広教育研究所外国語部会 授業公開</p> <p>令和4年度 更別村教育研究大会 授業公開 北海道教育委員会「E-Lineセミナー」 中核教員</p>								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度北海道教育実践表彰推薦概要（若手教職員等奨励賞）

管内	十勝	学校名	北海道芽室高等学校			校長名	俵 英 生	
氏名	つば はり り ほ 粒 針 里 穂	職名	教諭	年齢	31歳	教職員経験年数	7年	
教育実践のタイトル		国語科教育における指導と評価の一体化の推進に向けた取組						
教育活動	<p>国語科教諭として、教科の実践的指導力と教育的愛情を兼ね備え、探究的な学びを通して、生徒一人一人の可能生を引き出すことができるよう指導と評価の工夫改善に努め、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、授業中の言語活動の中で、他者と関わり合いながら自分の考えを伝え合う活動を重視しており、社会生活に必要な国語力やコミュニケーション能力の育成に尽力しているほか、令和4年度授業研究セミナー（道東ブロック・国語）では授業者として、「話すこと・聞くこと」の領域において、ICTを活用した相互評価や振り返りを行う中で、他者の思考や表現方法を踏まえた生徒自身の表現力の深化や向上につながる実践を発表することを通じて、指導と評価の一体化に向けた工夫改善の成果を普及し、管内の国語科教育の推進に貢献するなど、大きな成果を上げている。</p>							
業績	令和4年度 北海道教育委員会「S-T EAM教育推進事業」令和4年度授業研究セミナー授業者							

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

【別紙2】

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	個人	学校名	北海道帯広三条高等学校			校長名	合浦英則	
氏名	長岡行子	職名	地域コーディネーター	年齢	52歳	教職員経験年数	-	
教育実践のタイトル		課題探究型のキャリア教育の推進に貢献						
教育活動	<p>令和3年度より、道教委指定事業である北海道CLASSプロジェクト（地学協働活動推進実証事業）に係る帯広三条高等学校地域コーディネーターとして、総合的な探究の時間や学校設定科目「自己表現」において、生徒や教職員と自治体・企業等をつなぎ、課題探究型のキャリア教育の推進・充実に寄与した。</p> <p>また、校外での活動として、同校の生徒が企画した地域交流イベント「麦音Deフェス」や同校の生徒がボランティアスタッフとして子ども向けワークショップを開催するなどした「おびひろ動物園フェス」においての中心的な役割を担い、探究活動を支え、同校のキャリア教育の推進に大きな成果を上げている。</p>							
業績	令和5年度 令和5年度(2023年度)全道地学協働活動研究大会にて事例発表及びトークセッション参加							

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	個人	学校名	鹿追町立鹿追小学校			校長名	山口直哉	
氏名	上垣陽一	職名	教諭	年齢	58歳	教職員経験年数	36	
教育実践のタイトル		児童の主体性を高める教育活動の推進						
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、児童の興味・関心を引く課題提示や具体物の提示により、児童が主体的に学習する授業実践を積み重ねている。</p> <p>令和3年度から校内の学力向上推進委員会において、全国学力・学習状況調査の分析から、学力低位の子どもの基礎・基本的な学習内容の定着を図る「放課後チャレンジタイム」を計画する等、校内の学力向上の取組において中心的な役割を果たしている。</p> <p>児童理解を基に、綿羊の飼育や町内の祭りへの参加、冬のイルミネーション設置等の児童が主体となった学習を行うなど、児童の自主性を高めるとともに、鹿追町で進める探究教育の推進に尽力している。</p>							
業績								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	個人	学校名	鹿追町立瓜幕中学校			校長名	玉川 弘 幸	
氏名	山根 美 早	職名	教諭	年齢	42歳	教職員経験年数	18	
教育実践のタイトル		発達段階に応じた英語教育の推進						
教育活動	<p>長年にわたり、中学校教諭として、コミュニケーションやアドリブを重視した実践的な外国語授業に取り組み、外国語による簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションに係る資質・能力の育成を図るために、発達段階に応じた簡単な語句や文を用いて即興で伝え合う活動を重視した授業展開の工夫に努めている。</p> <p>小・中学校の英語における交流授業の実施、北海道鹿追高等学校の入試と連動した第3学年における自己アピール文の作成及び発表機会の創出等、小中高12年間を見通した英語教育の充実について、中心的な役割を果たしている。</p> <p>生徒の実用英語技能検定の受験を推奨し、個別指導等により生徒一人一人の英語の能力を高める指導を行ったことにより、日本英語検定協会奨励賞の受賞に大きく貢献した。</p>							
業績								

※ 年齢及び教職員経験年数は令和5年（2023年）4月1日現在

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	池田町立池田中学校			校長名	中村 俊 緒	
教育実践のタイトル		学力向上の組織的な取組の推進						
功績内容	<p>当校では、単元の学習で身につけたい力等を生徒と共有する「学びガイド」を活用した授業改善を推進するなど、習熟度別指導や放課後学習等、学力向上に向けた取組を組織的に進め、令和5年度全国学力・学習状況調査の全教科において平均正答率が全国を上回るといった顕著な成果を上げた。</p> <p>また、本への興味・関心を高めるポップの作成、生徒のリクエストに基づく本の購入等、学校図書館の活性化を図る取組を推進し、「令和4年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰」を受賞するなど、生徒の読書活動の充実にも貢献している。</p>							
業績	令和4年度	令和4年度子供の読書活動優秀実践校文部科学大臣表彰受賞						

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	帯広市立大空学園義務教育学校	校長名	村松正仁
教育実践のタイトル		義務教育学校としての取組の推進			
功績内容	<p>当校は、令和4年度から十勝管内初の義務教育学校としてスタートし、教科横断的学習プログラムの実践やTOEFLの実施などによる国際理解教育の推進を通し、義務教育9年間を見通した教育課程の編成及び検証改善サイクルの確立、第5学年からの教科担任制の導入による教科の専門性を高めた授業改善等の取組の充実を図っている。</p> <p>また、生徒指導の対応のあり方について、全教職員の共通理解を図るとともに、不登校児童生徒の学習機会を確保するステップアップルームを設置するなど、組織的な取組を推進している。</p> <p>さらに、令和4年度から公開研究大会を開催し、十勝管内及び全道に同校の取組を発信するなど、北海道の小中一貫教育の充実に大きく貢献している。</p>				
業績	<p>令和4年度 第1回公開研究会開催</p> <p>令和5年度 2022年度第48回公益財団法人パナソニック教育財団 優れた教育実践 優秀賞</p> <p>令和5年度 第44回北海道国際理解教育研究大会十勝・帯広大会（兼第2回公開研究大会）開催</p>				

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	中札内村立中札内小学校	校長名	牧伊津子
教育実践のタイトル		エビデンスに基づく学力向上に係る取組の推進			
功績内容	<p>当校は、全国学力・学習状況調査の結果から、自校の学習における課題を明確にするとともに、空き教室に算数習熟度別学習専用の算数ルームを設置するなど環境を整備することで、組織的な学力向上に係る取組の充実を図り、令和5年度全国学力・学習状況調査の全教科の平均正答率が、全国を上回るといった顕著な成果を上げた。</p> <p>評価の観点を明確にした授業づくりを進め、指導と評価の一体的な充実を図った授業改善に全教職員で取り組むなど、課題解決型の校内研修の実践に努めた。</p> <p>また、第1回E B E協議会で学力向上に係る組織的な取組について、十勝管内小・中学校及び高等学校に発信し、十勝管内の学力向上の推進に大きく貢献した。</p>				
業績					

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	北海道中札内高等養護学校	校長名	太田千佳子
教育実践のタイトル		クラウドファンディングを活用した花と緑の村づくり			
功績内容	<p>当校は、開校以来、作業学習や現場実習を中心に中札内村と連携しながら教育活動を推進しており、年間を通して村の取組に生徒等が関わり教育効果を上げている。</p> <p>今年度においては、道立学校ガバメントクラウドファンディング事業を通して、村が掲げるまちづくりテーマ「みんなでつくる自然と笑顔になるまち・なかさつない」に取り組み、花の植栽を中心とした活動を行うことで、村民をはじめ多くの人が中札内村の村づくりへ関心を強くすることに貢献した。</p> <p>また、村民と共に本校農業科の生徒が育てた花の植栽活動を行うことで、生徒の村づくりへの参画意識を高め、村を支える次世代を育成するなど、地域にある学校としての役割を大いに果たしている。</p>				
業績					

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	北海道帯広工業高等学校	校長名	中島泰彰
教育実践のタイトル		行政や企業、産業界等との協働による地域課題の解決に向けた取組			
功績内容	<p>当校は、十勝管内唯一の工業高校として、即戦力となる技術者を育成するなど、行政や企業、産業界等との協働しながら、地方創生に資する人材を育成している。</p> <p>例えば環境土木科において、生徒が地域の都市計画や施工管理などに関する具体的な課題を設定し、北海道開発局や地元企業の協力を得た上で、実際に現場に足を運び、フィールドワークを通して、土木に関する課題解決に向けた学びを深めるなど、行政や企業、産業界等との協働し、具体的な地域課題を踏まえた探究的な学習を推進している。</p>				
業績	令和4年度	第22回高校生ものづくりコンテスト全国大会 機械系自動車整備部門 第3位（同校3年生徒）			
	令和5年度	おびひろ動物園馬ふれあい舎オープニングセレモニーに伴う木工製品の製作及び寄贈			

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	更別村コミュニティ・スクール委員会及び みんなの学校応援団	代表名	吉田昭一
教育実践のタイトル		地域と学校の連携・協働の推進			
功績内容	<p>コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の総括的な推進役として専任CSコーディネーターを配置し、目指す子どもの姿を学校と地域で共有するため、「更別村コミュニティ・スクールアクションプラン」を学校運営協議会のほか児童会や生徒会の熟議を踏まえて策定し、学校、子ども、家庭及び地域の役割を明確にした取組を進め、地域学校協働活動の推進に大きな成果を上げている。</p> <p>また、地域住民が学校を応援する「みんなの学校応援団」を組織し、各学校が進める「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、学校と一体となり子どもたちの成長を支えている。</p>				
業績	令和3年度	十勝教育局主催 十勝管内地域コーディネーターオンラインミニ協議会 事例発表			
	令和4年度	道教委主催 地域と学校の連携推進協議会（道東） 実践発表			

令和5年度十勝管内教育実践・活動表彰推薦概要

種別	団体	団体名	足寄町教育委員会	教育長名	東海林 弘 哉
教育実践のタイトル		家庭教育支援・子育て支援の推進			
功績内容	<p>子育ての不安解消のため、乳幼児の保護者に対して年10回程度、子育てに関する学習会やリフレッシュ体操等を実施するなど、会員相互の交流する場である「すくすく」を開催するほか、子育て世代の地域住民と協働で作成している子育て支援情報紙「えんぜる」の発行や月1回リサイクルの日として町民ボランティアと乳幼児の衣類等を無償で提供する場を運営するなど、家庭教育支援に関する取組を組織的かつ継続的に推進し、大きな成果を上げている。</p>				
業績					